

# むらやま 議会だより



写真／ちぐさ認定こども園 閉園式にて

## もくじ

- ◎ 3月定例会…………… P 2～3
- ◎ 予算特別委員会、1月臨時会…………… P 4～5
- ◎ 一般質問、政務活動費収支報告…………… P6～11
- ◎ 議会活動レポート…………… P12～13
- ◎ 市民の声…………… P14



←携帯からはコチラ



# 00万円 57万円

# を可決

## 3月 定例会

**令** 和4年第2回定例会は2月28日から3月23日までの会

期で開催され、新年度予算などを審議しました。

一般会計では、**子育てスマイルプロジェクト**、**村山駅周辺エリアの開発と中心市街地の再生**、**S DGSを目指したまちづくり**、**新型コロナウイルス感染症対策など156億3千万円（対前年比8.3%増）**となりました。

新年度予算のほか、条例の一部改正など14件、補正予算7件が提案されました。新年度予算7件と補正予算のうち6件は特別委員会に付託し、全議案原案のとおり可決し閉会しました。



変わろうとする村山駅東エリア

## 条例等

村山市課設置条例の一部を改正する条例

### 「まち整備課」を設置

市の最重要施策である駅西エリアの開発、市街地再開発および中心市街地の活性化を着実かつ迅速に推進するために建設課の「まち再生係」と「都市計画係」を分離し、新たに「まち整備課」を設置。

村山市下水道条例及び村山市農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

### 使用した水量に応じた料金体系へ の見直し

公共下水道は、これまで月10m<sup>3</sup>まで定額だった基本料金を見直し、月10m<sup>3</sup>未満の世帯について使用水量に応じて値下げすることで、一人暮らし世帯などの生活費負担の軽減を図る。

農業集落排水は、これまで世帯人数割で算定していた使用料を公共下水道と同じ料金体系（従量制）に統一。改正後1年目は0.7を乗じた額。2年目は0.8を乗じた額。3年目は0.9を乗じた額とする。

## 発議を可決

3月4日に議会より発議第1号を提出し、全議員賛成により可決しました。

この発議は、ロシアによるウクライナに対する侵略を非難する決議です。

## 附帯決議を可決

最終日に予算を可決後、議会より発議第2号を提出し、全議員賛成により可決しました。

この発議は、一般会計予算については、姉妹都市交流事業として、ヤクーツク市代表団の本市への訪問予算が計上されているため次の事項を求めた。

●ロシアのウクライナへの侵略は和平協定が締結されるなど、客観的に事態が終息したと認められるまで、ヤクーツク市代表団の本市への訪問に関するすべての予算の執行を見合わせる。

※発議―議会における議員が「議案」を議長に提出すること。

※附帯決議―議案を議決する際に、議会の意思を表明するものとして行う決議。



# 令和4年度 一般会計予算総額

# 156億3,0

# 特別会計予算総額

# 87億6,7

## 3月定例会議決結果一覧

件名	議決結果
令和3年度村山市一般会計補正予算(第11号)	(全会一致で可決)
令和3年度村山市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	(全会一致で可決)
令和3年度村山市財産区特別会計補正予算(第1号)	(全会一致で可決)
令和3年度村山市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	(全会一致で可決)
令和3年度村山市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	(全会一致で可決)
令和3年度村山市下水道事業会計補正予算(第1号)	(全会一致で可決)
令和4年度村山市一般会計予算	(全会一致で可決)
令和4年度村山市国民健康保険事業特別会計予算	(全会一致で可決)
令和4年度村山市財産区特別会計予算	(全会一致で可決)
令和4年度村山市介護保険事業特別会計予算	(全会一致で可決)
令和4年度村山市後期高齢者医療事業特別会計予算	(賛成多数で可決)
令和4年度村山市水道事業会計予算	(全会一致で可決)
令和4年度村山市下水道事業会計予算	(全会一致で可決)
村山市課設置条例の一部を改正する条例について	(全会一致で可決)
村山市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び村山市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	(全会一致で可決)
村山市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	(全会一致で可決)
村山市特別会計条例の一部を改正する条例について	(全会一致で可決)
村山市市税条例の一部を改正する条例について	(全会一致で可決)
村山市基点リバーサイド地区交流促進施設条例の一部を改正する条例について	(全会一致で可決)
村山市下水道条例及び村山市農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	(全会一致で可決)
財産の取得について	(全会一致で可決)
人権擁護委員候補者の推薦について	(全会一致で同意)
工事請負契約の一部変更について	(全会一致で可決)
令和3年度村山市一般会計補正予算(第12号)	(全会一致で可決)
副市長の選任について	(全会一致で同意)
教育委員会教育長の任命について	(全会一致で同意)
教育委員会委員の任命について	(全会一致で同意)

ピックアップ①

ピックアップ②

●安心して子どもを育てる環境を整え、結婚から妊娠、出産、子育てまで切れ目のない施策を拡充し「子育てスマイルプロジェクト」の拡充

●高速道路開通を見据えた村山駅西エリア市道整備や市街地再整備のための楯岡まちなか再整備事業を推進。

●にぎわい創造活性化施設の屋外環境や多目的スペースの改修工事、メデイカルフィットネス推進事業の整備。

ポイント

## 新年度の主な事業

- 駅西開発に伴う道路・環境整備事業 1億430万円
- にぎわい創造活性化施設 『Link MURAYAMA』の整備 1億2,490万円
- 西部住宅団地(仮称)造成事業 5,030万円
- 楯岡まちなか再生整備事業 6億2,896万円
- 子育て応援・定住促進事業 6,500万円
- むらやま英語教育推進プラン 1,010万円
- 小学校入学応援事業 300万円
- 新規就農者育成総合対策事業 1,674万円
- 新工業団地整備事業 1,600万円
- 新型コロナウイルス感染症対策 2億6,005万円
- 大旦川内水対策事業負担金 3,260万円



幼児期からの英語教育

# 令和4年度 予算特別委員会



高橋菜穂子  
予算特別委員長

予算特別委員会に付託された議案は、新年度予算7件と補正予算7件のうち6件です。

本委員会は、全体会および二つの分科会を設置し、審議を行ってきました。

特に報告すべき事項として、総務文教分科会委員長の報告において姉妹都市交流事業にロシアヤクーツク市代表団の本市への訪問経費が計上されておりますが、本市議会においてもロシアによる侵略を非難する決議を議決しており、いまだ侵略が進んでいる現状において到底市民の理解を得られるものではないため、当該予算の執行を見合わせるべきとの全委員一致した意見が出されました。

また、委員会においては村山市後期高齢者医療事業特別会計予算に対し、昨今の物価上昇などにより高齢者の経済的負担が増していることから、保険料の値上げに対して反対する討論が行われました。真に市民の理解と賛同を得られるものとなっていないかなどの視点で慎重に審査を行いました。

採決の結果、付託された議案はすべて原案のとおり可決すべきものと決しました。

## 活かせ 議員の指摘

### 総務文教分科会

●本市と姉妹都市であるヤクーツク市との交流経費が予算に計上されている。しかし、本市議会はロシアの軍事行動を非難する決議を行っているので、予算の執行を見合わせるべきである。併せて平和都市を宣言している本市は、ロシアに対する非難を明確にすべきである。

●ふるさとづくり応援寄附金の返礼品は、米が主流だが、山形連携中枢都市圏の仕組みを活用するなど、ほかの農産物や市内特産品の返礼品について積極的に取り組むよう要望する。

●免許を返納した高齢者に対し、新たに二回目の補助を実施することは事故防止の観点から評価する。高齢者の福祉政策も見据え、全庁的な課題として取り組むよう要望する。

### 産業厚生分科会

●空き家に対する固定資産税の課税について、税に対する認識不足により取り壊さずに放置している例がある。倒壊などの危険もあり、啓発の強化など課題解決に取り組むよう要望する。

●小中学校の不登校が全国的な問題になっている。本市は、いきいき元気館を活用した教育支援を実施しているが、カウンセラーや教育相談員など多方面と連携し、丁寧な支援を要望する。

●本市がホストタウンとなったブルガリア共和国が金メダルを獲得してきたレガシーを、今後どのように継承していくかが課題である。ついては、今後一層の取り組みを要望する。

●果樹などの畑作農家が増える一方で、稲作については新規就農者が少ないため、遊休農地の増加が心配される。今後、稲作農家の規模拡大や、親元就農者の増加を図るなど、担い手の確保に向け、将来を見据えた対策を講じるよう要望する。

●重点作物推進事業については、農家の収益向上や、販路拡大などに積極的に取り組まれるよう要望する。

●予防接種事業は、市民の健康に大きく貢献するものである。中でも、子宮頸がんワクチン接種は重要であり対象者への周知徹底に努めるよう要望する。

●新型コロナウイルス感染症拡大により、生活困窮者が増加すると懸念される。生活困窮者の生計がこれ以上悪

化しないよう、相談窓口の整備に取り組みされるよう要望する。

●東沢バラ公園は、本市の観光の起点となるものである。個人やリピーターに向けたPR方法への転換やターゲットを絞ったイベントの開催などアフターコロナを見据えた事業活動を要望する。

●来春より小学校に入学する児童に対し、通学用カバンを支給するが、形状や耐久性など適切なカバンを選定されるよう要望する。

●楯岡まちなか再生事業は、楯岡地域の交通便利性や活性化に大きく貢献する。空き店舗の利活用をはじめ、諸課題解決にむけ各課連携を密にし横断的な体制で事業推進するよう要望する。



# 1月 臨時議会

一般会計予算  
総額

10億1,003万円を追加し、  
176億3,705万円

## 補正予算のポイント

市有財産等管理事業

4億円

ふるさとづくり基金  
積立金を15億円から19億円に増額するものです。

ふるさとづくり応援寄附金推進事業

2億1680万円

ふるさと納税の申し込みの増加に伴い、返礼品や受付など業務委託料などが増えることによるものです。



好調なふるさと納税の返礼品

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業

2億2310万円

支給対象世帯に対して1世帯10万円を支給するものです。

子育て世帯への臨時特別給付金給付事業

650万円

所得制限超過や基準日後に離婚し、実際に扶養している親が受給できなかった世帯に、児童1人につき10万円支給するものです。

食へて泊まって満喫フレミアム券事業

4225万円

市内での飲食や宿泊観光施設で使えるプレミアム券を4千組（うち市民優先枠を3千組）発行するものです。

除雪事業

1億円

豪雪による除雪委託料の増によるものです。

在宅福祉事業

1014万円

豪雪対策連絡会議設置に伴い、除雪扶助費の上限額が3万円から5万円に引き上げられたことによるものです。



除雪作業の様子

# 3月 補正予算

一般会計予算  
総額

3億5,940万円を追加し、  
179億9,645万円

## 補正予算のポイント

緊急経済対策事業

2900万円

令和4年1、2月の新型コロナウイルス感染症の急拡大により、特にその影響が大きい飲食店などを支援するものです。

燃油価格高騰支援対策事業

750万円

燃油価格高騰の影響を受けた施設園芸などの農業者に対し、営農継続への支援として燃油購入経費の一部を補助するものです。



厳しい状況が続く加温ハウス

稲作経営緊急支援事業

3470万円

令和3年産米価下落の影響を受けた生産者に対し、次期生産に向けた生産意欲の維持、種子代などの経費の一部を補助するものです。

除雪事業

6416万円

令和4年1月以降の降雪に対応するための除雪委託料の増によるものです。

在宅福祉事業

300万円

豪雪対策本部設置に伴い、除雪扶助費の上限額が5万円から7万円に引き上げられたことによるものです。

中学校冷房設備整備事業

3287万円

楯岡中学校の特別教室（6教室）に冷房設備を整備するものです。

子育て応援定住促進対策事業

600万円

子育て応援定住促進事業補助金の申し込み件数が伸びていることによるものです。



楯岡中町ニュータウン





細矢 清隆

### 剪定枝の処理に粉碎機を導入してはどうか

答弁 J Aと情報共有し、

研究していく

動画はこちら



**Q** 農業粗生産額で米を上回る果実生産額となっている現状である。果樹農家は剪定枝の処理に大変苦労している。粉碎機を導入することによる作業の効率化、経費削減、環境に優しい土作りなど有効活用できると考えられるが、実証実験を行っているとはどうか。

**A** 菅農上発生する剪定枝の処理については、野焼きに伴う火災防止と周辺の生活環境の配慮に適正な処理として産業廃棄物処理業者への搬入を農家の皆様へ協力をお願いしている。

粉碎機の導入による剪定枝の処理について、山形県農業技術課へ聞いたところ、チップ化した剪定枝は木質であり有機肥料として、ある程度効果が見込まれる。



粉碎機導入を望む

る。今後粉碎機が組織的に導入となれば充分活用でき、労力軽減、経費削減が見込める。今後J Aと情報共有しながら研究していきたい。

その他の質問  
・GIGAスクールについて  
・運動部活動の地域移行について



吉田 創

### さくらんぼ・桃の品評会を実施してはどうか

答弁 令和4年度から市独自の品評会を実施する

品評会を実施する

動画はこちら



**Q** 産学連携をしている企業や、今後連携を取りたいという企業に対する市の方針は、市として大いに進めて行きたい。

**Q** 企業ガイドブックを作成している目的は、

**A** 市内製造業の販路拡大。受注獲得のため、発注企業に市内企業を紹介し、事業規模・事業内容・主要設備などを写真入りで掲載している。

**Q** 企業ガイドブックを増刷し、いろいろな自治体や企業、高校・大学などに配布してPRしてはどうか。

**A** 需要を見極めて対応していく。

**Q** 新工業団地に対する方針と今後のスケジュールについて伺う。

**A** 南原集積地の地質調査を行う。令和



市内企業 95 社が載っている企業ガイドブック

**Q** 令和3年産米の米価下落に対して、山形県と市から緊急支援策の補助が決まった。水稲支援はこれからも

**A** 収益性の高い品目への作物転換を進めることが重要である。その他の質問  
・まちづくりについて

※農村産業法：農村地域への産業の導入や農業構造の改善を促進することにより、農業と導入産業との均衡ある発展と雇用構造の高度化を図ることを目的とする法律





柴崎 亮太

## ペット動物との共生社会に 向けた取り組みを

答弁 対応していく

必要がある

動画はこちら



**Q** 電力自給率向上のために水素社会、小水力発電に向けた取り組みが必要と考えるがどうか。

**A** 賛成である。

**A** 市民の安定生活のために必要に応じて国への働きかけ、要望をしていきたい。

**Q** 災害発生時、ペットと同行する避難者が想定される。本市独自のガイドラインが必要と考えるがどうか。

**A** 地域防災計画の中に新たに災害時のペット対策を設け、ペットとの同行避難対応に関するガイドラインの策定を計画している。

**Q** スムーズな避難のためにペット防災手帳を導入している自治体があるが、本市でも検討してはどうか。

**A** 他自治体の状況、効果を確認しながら、今後の検討課題としていきたい。



里親を待つ保護ネコは後を絶たない

**Q** 猫の多頭飼育崩壊は社会問題化している。複数の機関連携による取り組み、問題意識向上に向けた研修

**Q** 猫の多頭飼育崩壊は社会問題化している。複数の機関連携による取り組み、問題意識向上に向けた研修

**A** が必要と考えるがどうか。

**A** 出来る限り計画的に研修を行うように担当課で研究していく。



田中 正信

## 子どもの「遊び」について

答弁 重要課題であり、

前向きに取り組む

動画はこちら



**Q** まちでは、「子どもの「遊び声」が聞かれなくなった」このままでは、雪国の厳しさに堪え、「若者の地元定着」は図られるかと心配される。

**A** 子どもを取り巻く環境は、少子化などで大きく変わっている。そうした中、学校は地域と保護者が協力し、体験的な学習や活動を工夫し教育している。

また、各地域に伝わる伝統文化や、地域行事などにも積極的に参加している。

**Q** 昔から、子どもは「よく遊び、よく遊べ」と言われてきた。学校教育の一環として「遊び」はどういう位置付けか。

**A** 遊びを通し、豊かな自然体験を実施している。さらに、遊

びや自然体験を、生活科や図画あるいは作文などの学習に活かしている。そこから「豊かな感性」が生まれ、子どもは心身ともに健康に成長する。

**Q** 「子どもが遊ぶ・育つ市民の会」をつくってはどうか。子どもは「風の子」。寒風に身をさらし遊ぶ

姿を、大人がやさしく見守るなど、学校の枠を超えた協力体制が肝要でないか。

**A** 必要性を精査し検討する。

その他の質問  
・公共施設の適正化について  
・民俗芸能の継承・発展に向けて



元気に遊ぶ子どもたち

## 一般質問

※一般質問のQ&Aは議員の原稿をそのまま掲載しています。



阿部 正任

現在の市営住宅は、  
住みやすい状況にあるか

答弁 計画を持ちながら、

現状に対処する

動画はこちら



犬飼 司

地球温暖化問題に取り組む  
市の姿勢は

答弁 村山市で出来ることは  
やって貢献していく

動画はこちら

動画はこちら



Q 公営住宅法は、健康で文化的な生活を営む住宅の整備を目的としている。現状を見ると老朽化もあるが、その目的にあわない住宅も見受けられる。空き部屋から順次、居住設備の改修を進めていくべきではないか。

A 長寿化計画を進めながら、住民からの不定期な修繕などにも対処している。入居中は修繕しづらいため、全てを改修する計画はない。空き部屋から順次改修、改装工事も進めていきたい。

Q 高齢者、ひとり親世帯の入居者が多いため冬の除雪に苦労している。特に北町の住宅団地の駐車場は遠くて広く、除雪は重労働である。それら諸課題について市では管理者として、入居者間の



雪に埋もれた定住促進住宅駐車場

の取りまとめや指導、住民の声を聞いていくべきではないか。

A 市でも通路や駐車場の共有スペースの除雪は行っている。北町団地駐車場の一斉除雪に関しては、入居者と連絡を取りながら、配慮していきたい。

Q 今年度中に鶴ヶ町の鏡清水住宅は廃

止となる。高齢者が入居しやすい新たな市営住宅の建設計画はないか。

A 現在は充足率として十分だが、今後も国の指針にのっとり計画していく。その他の質問

・市の防災体制について

Q 国は、地方公共団体が保有する設置可能な公共施設の50%に太陽光発電を導入することを目指している。市はどう対応していくのか伺う。

A Link MURAYAの屋上形体により、設置できないと思うが、ほかの施設は、設置箇所の効果的な発電量になるかを考え、設置については考慮するべきものと考えてる。

Q 市民、事業者、各種団体との共同参加が必要と考える。行政を取り巻く関係者との連携をどうしていくのか伺う。

A いろいろな方と話をしながら、電気温水器をエコキュートに変えた場合の補



福岡笛田にある太陽光発電所  
(一般家庭310戸分の年間消費電力を発電)





矢萩 浩次

### SDGsへの取り組みは

答弁 出来ることから

的を絞ってやっていく

動画はこちら



Q SDGs達成に向けた取り組みが、今ある課題を克服し地方創生を促すことへ繋がる。SDGsを活用し、地方創生への道筋を見直すことで、施策全体の最適化や現在抱える課題解決を加速、強化する効果が得られると思われるが、取り組み状況と課題、今後の展開を伺う。

A より良い社会の実現に向け今後も推進する。  
Q 優れた取り組みを進める自治体を「SDGs未来都市」に選定、アドバイスやフォロー・補助制度があるが。

A 有利な補助事業であり手を挙げたい。

Q 自治体と府省庁・企業をマッチングさせる「官民連携プラットフォーム」への対応は。

A 現在、加入の準備を進めている。

Q 「SDGs日本モデル」などの宣言が市民の意識付けや市内外へのアピールになる。

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsのロゴとアイコン

A SDGsを原動力として地方創生を推進することが大事である。まずは職員や市民・事業所への意識付けが必要であり、市民も対象にした勉強会を開催する。展開する各事業がSDGsに繋がるものであり、提出文書や予算案などに目標となるSDGsゴールアイコンを表記するようにした。誰一人取り残さない、持続可能で



菊池 貞好

### 生活困窮者支援のフードバンクの現状は

答弁 令和3年度は延べ

19世帯の提供実績である

動画はこちら



Q 公共施設のクアハウス基点で、会食時の食べ残しなどのフードロス削減はどのような対策をしているのか。

A クアハウス基点では、お客様に提供された料理は食べ残しのないように、従業員に指導しており、お客様にもお願いしている。もし食べ残しがあった場合には、現在コロナ禍で感染予防のため、お持ち帰り用パックは準備していない。今後お客様の要望があれば、パックの素材・デザインの検討をしていく。

Q 学校給食で、子どもたちの食べ残しが出ないように食育の観点から教育を行っているかどうか。

A 学校では、事前に生徒の好き嫌いを



県推奨の持ち帰り用ボックス

### 一般質問

※一般質問のQ&Aは議員の原稿をそのまま掲載しています。





高橋 卯任

### 駅東エリアの将来図は どうなるのか

答弁 落ち着いた街並みを  
イメージしている

イメージしている

動画はこちら



**Q** 駅東エリア開発が進行中で、4年度には、楯岡まちなか再生のひとつLink MURAYAMA(以下リンク)が開設される。市民に対して、リンクを含む駅東エリアの開発状況や将来図を積極的に発信し、興味・関心を得ることが重要と考えるがどうか

で、新しい世代に住んでもらい流出を食い止めた。ベッドタウンとして最小限必要なものとソフト事業のリンクによって落ち着いた

街並みになっていくイメージを描いている。  
その他の質問  
・まん延防止等重点措置について

**A** 発信については、今後さまざまな手段を用いながら行っていく。リンクについては利用目的によって対象世代があるので、場面に応じてそれらのかたがたに向けた発信を行っていく。

**Q** 駅東エリアの将来図をどのようにイメージしているのか。

**A** 現在の狭小な道路を少しずつ改善したり、新しくスポット的に開発していくこと



拡張される県道村山駅東沢線



中里 芳之

### コロナ自宅待機者の 生活支援を

答弁 検討する必要がある

動画はこちら



**Q** コロナ感染による自宅療養者に対する県からの生活支援がある。しかし自宅待機者への支援はない。周りに親戚などがいない場合も考えられるが市として支援体制を整えて希望者に支援を。

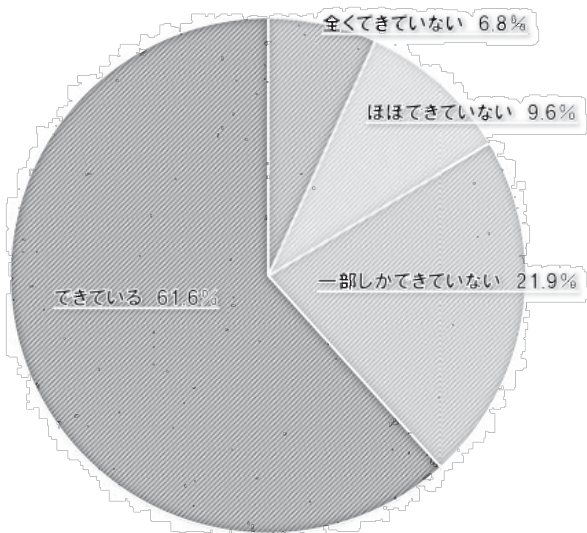
**A** 今後検討する必要がある。

**Q** 水田活用交付金は、主食用米からの転作に対して交付するものだが、今後5年間一度も水張りしない水田は交付対象から外すとなった。関係者の努力を無視し、農家や地域に深刻な打撃をもたらすものではないか。

**A** 遊休農地の増加や、担い手のやる気を失わせ、農地の集積・集約を阻害しないか心配している。農業委員会としても諸団体と連携し対応していく。

**Q** 来年10月に実施のインボイス制度で、今まで課税売上一千万円以下の消費税免税事業者は、取引停止や単価切り下げを求められることが危惧される。課税業者になれば、わずかな収入から消費税を納めなければなら

**A** 消費税を預かっていない。国に対し撤回を求めよう。撤回を求めるとはならない。



全商連「緊急消費税アンケート2020」から作成

消費税10%の価格への転嫁状況

※インボイス制度：適格請求書（インボイス）保存方式のこと



**Q** SDGs 17の目標のうち目標(5)男女平等を実現し、すべての女性と女の子の能力をのばし、可能性を広げようという目標に向けた具体的な取り組みとして、小学校および中学校において、保健室ではなくトイレに生理用品を配備することが必要と考える。

目的は①ネグレクトや経済的理由などにより生理用品の入手に困る子どもが救えること  
②男女の身体の違いについて正しく理解すること。以上の2点がジエnder平等教育につながるかと考えるが、本市の方針と取り組み状況を伺う。



生理用品を配備した楯岡中学校の女子トイレ

えている。楯岡中学校をモデル校として令和3年度から今年にかけて試験的にトイレに配備していく。また、生徒目線で考えてもらうよう取り組み、保護者の意見なども踏まえて課題を明らかにし、工夫していきたい。

夫していきたい。小学校においては、児童が初潮を迎える時期であり、個人差もあり、子ども自身も重く受け止める。中学校とはまた違う指導で、温かく受け止める環境を作っていく。



高橋菜穂子

学校のトイレへ

生理用品の配備を

答弁 工夫しながら

実施したい

動画はこちら



令和3年度 政務活動費収支報告

会派名	交付額 (円)	執行額 (円)	残額 (円)
市政・公明クラブ (4～9月・9人、10～3月・10人)	1,140,000	539,528	600,472
改革クラブ (5人)	600,000	302,374	297,626
日本共産党村山市議団 (1人)	120,000	120,000	0
無会派・小山大地議員 (4月～7月・1人)	40,000	40,000	0
合計	1,900,000	1,001,902	898,098

☆政務活動費とは…

地方自治法の規定に基づき、議員の調査研究その他の活動に必要な経費の一部として会派に対し交付されます。本市では「村山市政務活動費の交付に関する条例」に基づき、議員一人当たり月額10,000円を交付しています。収支報告書には、領収書等を添付し、残余額は市に返還しています。

市ホームページで領収書等を公開しております。

新型コロナウイルス感染症対策支援本部 2月10日

第9回新型コロナウイルス感染症対策支援本部会議が開かれました。終息の見えない状況を踏まえ、これからの対応について関係各課より説明、報告を受けました。

●子育て支援課

保育園などにおける新型コロナウイルス感染症拡大時の臨時休園などの判断基準、家庭保育の考え方について

●学校教育課

新型コロナウイルス感染症に対応した、持続的な学校運営、タブレット端末などのICT利活用について

●東京オリ・パラ交流課

部活動、スポーツ少年団活動の現状と活動停止の判断基準について

●保健課

今後のワクチン接種スケジュールについて（5〜11歳の子どもへの対応および優先接種予定者を含む）

産業厚生常任委員会 意見交換会 2月2日

「これからの村山市の学童保育について」というテーマで、村山市学童保育連絡協議会の方々とこれからの学童保育の在り方について意見交換会を行いました。



意見交換会の様子

村山市には、放課後児童クラブが8施設あるが、預かる児童数で補助金の額が増減するため、児童数の少ない施設ほど負担が大きい。また、コロナ禍で密にならないよう部屋を区切るなど感染対策の負担も大きい。施設で預かる児童にもそれぞれ

個性があり時には軽い障がいのある児童もいる。児童のために保健室を設けたいが職員の人数が限られている中での対応は難しいとの話でした。

施設のさまざまな問題をSNSや連絡帳などを利用して、お互いに理解を深める事が大事になってくるのではないかと思われま

共立衛生処理組合 議会 2月16日

第一回定例会が行われ、新年度予算を含む4議案を全会一致で可決しました。令和4年度概算負担額は、総額10億1256万円、そのうち村山市負担額は1億5992万円です。

新年度予算は、21億1610万円とし、前年△9億9713万円、32%の減となりました。減額の要因は、可燃ごみ焼却施設第2期延命化工事および粗大ごみ

処理施設第1期延命化工事終了による減額です。

広域斎場事務組合 議会 2月24日

第一回定例会が行われました。議案は役員選任と令和4年度組合会計予算です。副議長に、菊池貞好議員と、議会運営委員副委員長に田中正信議員が選任されました。

次に、令和4年度一般会計予算について審議し次のとおり可決しました。一般会計予算の総額は、6986万円、そのうち村山市の負担額は1868万円となります。採決の結果、全会一致で可決しました。

北村山公立病院組合 議会 3月22日

第一回定例会が行われ、新年度予算を含む9議案を可決しました。令和4年度三市一町



建て替えが検討される北村山公立病院

負担額については、総額が8億2638万円、そのうち村山市負担額は2億3566万円となります。補正予算は、新型コロナウイルスに伴う特殊勤務（看護師・助産師・准看護師）手当支給費153万円を含みます。新年度予算には、建て替えに向けた北村山公立病院新病院基本構想策定業務として1320万円が計上されています。

審議結果報告

(3月定例会において賛否の分かれた議案についてのみ記載しました)

議員名	議決結果	市政・公明クラブ										改革クラブ			無党派	賛	反			
		柴崎 亮太	吉田 創	細矢 清隆	田中 正信	矢萩 浩次	高橋 菜穂子	大山 正弘	海老名 幸司	石澤 祐一	秋葉 新一	高橋 卯任	阿部 正任	犬飼 司	結城 正			菊池 貞好	中里 芳之	
議案等の名称	市長提案 第13号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	14	1
	令和4年度村山市後期高齢者医療事業特別会計予算																			

議長は可否同数の場合以外は採決に加わりません。

可=可決 否=否決 ○=賛成 ×=反対 欠=欠席 退=退席 議=議長 裁=裁決



# 議会活動

## 1月

- 6日 東北中央自動車道建設促進協議会要望
- 7日 産業厚生常任委員会協議会
- 11日 議会だより編集委員会
- 12日 議会運営委員会
- 13日 タブレット導入検討部会
- 17日 議会だより編集委員会
- 20日 議会だより編集委員会
- 21日 全員協議会
- 24日 市政・公明クラブ視察研修
- 26日 議会運営委員会
- 28日 全員協議会・本会議

## 2月

- 2日 学童保育連絡協議会との意見交換会
- 7日 ペーパーレス会議システム選定委員会
- 8日 全国市議会議長会基地協議会定期総会(書面開催)
- 9日 広域斎場事務組合議会運営委員会
- 9日 ペーパーレス会議システムプレゼンテーション審査
- 10日 全国高速自動車道市議会協議会定期総会(書面開催)
- 10日 新型コロナウイルス感染症対策支援本部会議
- 10日 共立衛生処理組合議会運営委員会
- 14日 議会運営委員会
- 15日 ペーパーレス会議システム選定委員会
- 15日 産業厚生常任委員会協議会
- 16日 総務文教常任委員会協議会
- 16日 共立衛生処理組合議会全員協議会・定例会
- 17日 会派代表者会議
- 21日 全員協議会・タブレット導入検討部会
- 22日 議会運営委員会・議会だより編集委員会
- 24日 広域斎場事務組合議会全員協議会・定例会
- 25日 市政・公明クラブ視察研修
- 28日 全員協議会・本会議・予算特別委員会

## 3月

- 2日 予算特別委員会
- 3日 議会運営委員会
- 4日 全員協議会・予算特別委員会・本会議
- 7日 一般質問(～9日)
- 11日 予算特別委員会
- 11日 タブレット導入検討部会
- 14日 常任委員会・予算分科会(～16日)
- 14日 北村山公立病院組合議会運営委員会
- 14日 北村山広域行政事務組合議会運営委員会
- 18日 会派代表者会議
- 18日 総務文教予算分科会
- 18日 常任委員長会・予算分科会委員長会
- 18日 議会運営委員会
- 22日 北村山公立病院組合議会議員全員協議会・定例会
- 23日 議会運営委員会・全員協議会・予算特別委員会・本会議
- 25日 北村山広域行政事務組合議会運営委員会・全員協議会・定例会
- 28日 山形広域炊飯施設内覧会
- 29日 Link MURAYAMA内覧会
- 30日 議会だより編集委員会

**北村山広域行政事務  
組合議会**  
3月25日

第一回定例会が行われ、一般会計予算など4議案を原案通り可決しました。教育委員会教育長に大内敏彦村山市教育長を再任、教育委員に半田博氏を新任することに同意し、閉会しました。一般会計予算額は9500万円で、前年度当初比2.39%の減。各市町の負担金総額は8688万円、そのうち村山市の負担額は、2669万円となります。

**市政・公明クラブ  
研修活動**

1月24日  
(株)地方議会総合研究所、代表取締役廣瀬和彦氏とオンラインで繋ぎ、「適正な議員定数と報酬の決定手法を考える」研修会を行いました。今後適正な人数・報酬について議論してまいります。

2月25日

(株)ローカルブライイト 鈴木祐一郎代表取締役CEOよりふるさと納税の現状と今後の課題について研修を行いました。



ふるさと納税寄附額が18億円突破する!! (R4.3.31時点)

令和4年2月25日時点で17億1千万円という寄附額を頂いております。2019年5億7千万円、2020年11億6千万円と毎年伸びています。この調子で伸ばして頂きたいところですが、返礼品が足りないなどの課題も見えてきました。今後

**行政視察**  
3月28日

山形広域炊飯施設  
山形中核都市圏連携事業として新設された、山形市沼木にある炊飯施設の視察を行いました。現在8市町からの委託を受け、各市町の地

課題解決に向け一緒に取り組んでまいります。NPO法人ベテスダ事務局長の渡辺祐光氏より、病児保育・一時預かりを行っているベテスダキッズについて研修を行いました。羽根田医院との連携もあり安心して利用頂けます。



オートメーションの工場施設

産米を給食米として提供しています。最新  
の設備を導入し、1時間当たり7千食分の炊飯能力があり、一日2万食分の炊飯を5、6人で行っています。



ムララのデザインが入った配送車

河北町を經由してのコースとなりますが保温性に問題はないとの説明を受けました。今後、山形連携中核都市圏内、他市町からの委託を見据え一日3万食の炊飯にも対応できます。大規模災害時にも電源車の確保が出来れば、通常量の半分の炊き出しも可能です。

# 市民の声

## ～夢は実現する～



小室けい子 さん  
(袖 崎)

ホストタウン村山市が応援してきたブルガリア新体操が、東京五輪で団体金メダルを獲得した感動は今も鮮やかによみがえってきます。私たちファンクラブは昨年9月30日で解散しました。しかし、その後たくさんの評価をいただき、自分達が驚いています。まずは丸川珠代五輪大臣からオンラインで『ホストタウン功労賞』をいただきました。全国を代表して7グループの1つとして受賞し、感激もひとしおでした。

次に12月山形新聞社から『山新3P賞 平和賞』のお知らせが来て、2度びっくり!! 神様は私たちが知らない所で見てくださっていました。2月1日に山形グランドホテルで表彰を受け、改めて沢山の支えがあった賞と実感しました。

今はそれらをすべて1つの形にすべく、ブルガリア新体操金メダル記念碑建立に向けて、新たな夢の実現を願っています。



ホストタウン功労賞を受賞!



山新3P賞を受賞!



記念碑イメージ

### 〈表紙写真〉

園児数の減少に伴い、令和4年3月31日をもって2つの認定こども園が閉園となりました。

#### 《富本認定こども園》

晴天時には蔵王山も見渡せる自然豊かな広い園庭で元気に遊ぶ子どもたちの姿が印象的でした。

園長：佐藤 美佳 園児数 12名 卒園児：6名

#### 《ちぐさ認定こども園》

子どもたちの笑顔や歓声、歌声が響き渡り、地域の方に愛され続け、惜しまれながら63年の歴史に幕を閉じました。

園長：渡辺 恵子 園児数 17名 卒園児：6名



富本認定こども園 最後の卒園式

## 村山市公式LINE 始まりました!

村山市公式LINEアカウントでは、防災、子育て、イベント情報など、さまざまな情報を配信していきます。ぜひ、友だち登録をしてご活用ください。



LINEアプリ内 [友だち追加] で  
二次元コードを読み取ってください! →



議会だより編集委員会

委員長  
副委員長  
委員

石澤 祐一  
菊池 貞好  
田中 正信  
阿部 正任  
高橋 卯任  
吉田 亮太  
柴崎 亮太